

署名に御協力ありがとうございました

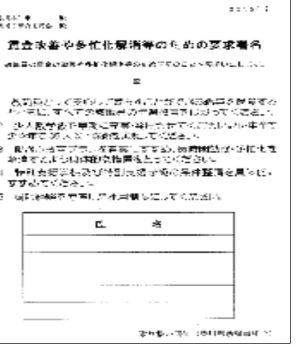
香教組署名 1213筆 2/22(金)県教委に提出



三好課長補佐(左)と大久保中央執行委員長(右)

2月22日(金)香教組は、香川県教委義務教育課へ「教職員の待遇改善」や「小中すべての学年で35人以下学級の実現」「長時間勤務・多忙化解消」等を求めて、1213筆の署名を提出しました。

参加者からは、「給与や待遇面を他県と比較し、よい学生から他県で採用されてしまう。」「加配より増員を。」「講師が足りない!」など、教職員の現場の声を具体的に話し、改善を求めました。



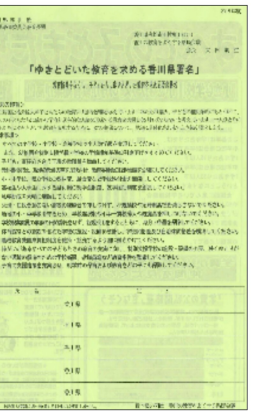
教育全国署名 8185筆 2/7(木)県教委へ提出



石川政策主幹(左)と太田展生会長(右)

2月7日(木)香川の教育をよくする県民会議(香教組・高教組・私教連・香大教組・香退教・高退教・科学者会議・県労連・保険医協会)は、香川県教委義務課へ香川の教育の改善を求め、8185筆の署名を提出しました。

参加者より、「現場がブラック化し、担任が悲鳴を上げない限り加配が来ない今の現状では、教師は端からつぶれてしまう。」と声があがりました。



発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
kakyoso@kakyoso.com
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
(組合員の購読料は組合費に含む)

香教組ホームページ

http://kakyoso.com/

支部長・書記長
会議
3月20日(水)
19:00~
人事異動について

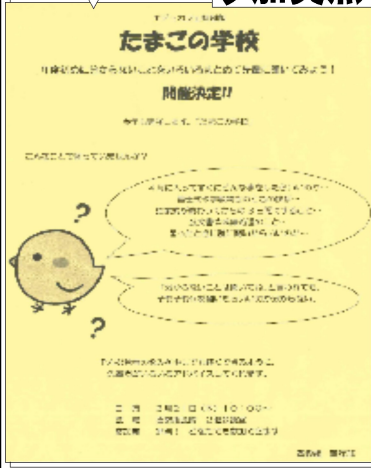
春休みの企画あれこれ 春休みは香教組へ たまごの学校・採用試験サークル



たまごの学校

こんなチラシは届いていませんか?

3月21日(木) 10:00~
香教組会館2階会議室
参加費無料!どなたでも参加できます。



「4月に入ってすぐにどんなことをしたらいいのか...」
「着任式や学級開きの時のあいさつは何を話すの?」
「始業式が終わってからの3日間ですることは何?」

そんな若者の悩みを少しでも軽くできるように先輩方がいろいろアドバイスをしてくれます。

採用試験サークル学習会(総合教養中心)

- 高松サークル...3/26 4/9(香教組会館)
- 三豊サークル...3/19 4/2(三豊教育会館)
- 丸亀サークル...3/20 4/3(詳細は香教組本部へ)
- 大川サークル...3/19 4/2(津田教育会館)

資料代 100円(毎回)

採用選考試験の勉強は、職場の仕事に追われ、1人でなかなか進みません。仲間と一緒に準備しませんか?
このサークルに参加していた人から毎年多数合格者が出ています。
サークルは問題演習などをしながら総合教養の学習をすすめていきます。また、試験が近づくと集団面接も練習します。

4月以降に大会場で開く
パワーアップ学習会も
お知らせ予定

お詫びと訂正

香川教育2月28日号、定期大会参加者発言の中にいくつかの訂正、この発言から調べてはつきりしたことがありましたのでお伝えします。

インフルエンザにかかったときの休みの取り方について

自分の勤務する職場では、インフルエンザでの休みは年休を取っていた。組合と西部教育事務所との交渉でインフルエンザは特休扱いである。は「病気休暇」の誤りでした。

公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例 第13条 「病気休暇は職員が負傷又は疾病のため療養する必要がある、その勤務しないことやむを得ないと認められる場合における休暇とし、教育委員会規則でその期間を定める。」とあります。

講師の保険料負担について

「講師がインフルエンザで病院を受診したが保険証が使用せず全額自費負担になった。」という記事を載せました。

我々香教組の運動の成果で、年度替わりの「空白の一日問題」(以前は講師は「社会保険」を3月に使うことができなかつた。平成26年度より

改善)も、新年度も続けて勤めていけば「社会保険」は有効であると言う制度になり、前進面もあるが、そうでなくとも、他の月の途中採用であっても、いつ採用されても、採用されたその日から「保険」が使えるようにしてほしい。との声が更にありました。

定期大会での副委員長の発言内容について

発言内容の記載に発言者の意図とは違う内容を記載してしまいました。正しくは以下の通りです。

3年ぶりに現場に戻って感じたのは、スタンダードによって子どもたちをコントロールしていること。また、職員会議がなくなる傾向にあり、議論する場がなくなりつつある。沖縄戦では、まず職員会議がなくなった。森絵都の「みかづき」は、戦後の教育政策について問題提起している。それは今も重なる。その中で、主人公の父が物言えぬ戦時中に「自分で考える。考えて考えて自分で決めて行動しろ」と主人公に言う下りがある。今、まさに

に教職員にも子どもたちにも求められていることではないか。以上、お詫びして訂正いたします。



今年も冬のひまわり学校開催しました

第47回 障害児とともにつくる

冬のひまわり学校

スキー スノーボード
そぼろ
ゆきだるま

雪とあそぼう

2019年2月16日(土)~17日(日)

アップかんなベスキー場(兵庫県・神鍋高原)

宿舎▶ 神鍋ハイランドホテル(兵庫県豊岡市)
募集▶ 障害児者 25家族 参加申し込み締め切り▶ (1次) 12月25日(2次) 1月17日
申し込み先▶ 申し込み用紙に必要事項を記入し、郵送で実行委員会(下記)へ申し込んでください。メールもOK。
〒761-8057 高松市田村町 1033-3 香教組会館内
冬のひまわり学校実行委員会 087(867)4797



プログラム

2月16日(土)
7:30 中部養護学校発
12:00 神鍋ハイランドホテル着
13:30~16:30 雪あそび・スキー
<夜は交流会やナイトスキー>
2月17日(日)
8:30~11:30 雪あそび・スキー
13:30 神鍋ハイランドホテル発
18:15頃 中部養護学校着
(降雪等のため、時間が変更になることもあります)

すべる ころがる もぐる さわる まるめる ながる



全教共済 春募集

2019年度の募集について

春募集

- 募集内容: 新規加入のみ。コ数変更・医療共済の先進医療特約のみの付帯はできません。
- 募集期間: 2019年2月1日~6月30日まで
- 共済期間: 申込月の翌々月~2019年7月31日/8月1日自動更新~2020年7月31日まで

大変好評いただいている全教共済の生命共済・先進医療特約付き医療共済・傷害共済ですが、新規の方は6月30日までに申し込まないと加入できません。ぜひ、春休み中にご検討ください。



2018年度契約

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
新規申込月	○								
共済期間									
8月自動更新							○		
春募集 募集期間	○	○	○	○	○	○	○	○	○

よ!」だ▼「教職員の働き方改革」が始まった2018年度、各市町の動静を尋ねながら、5月の大阪北部地震では、高松市の塀の安全基準について申し入れた。「災害級の暑さ」では、夏休み短縮の中止を訴えた。「時短ハラスメント」(仕事は山積みなのに帰れ帰れという)言葉も定着してきたと思う▼定例会議の提案、各種講座、講演の企画、その中で情勢に目を配りながら「私たちはどう生きるのか」考えさせられた1年だった。何気なく過ごしている毎日、そこには大切な思いや考えがある。これからの活動も大切にしたい。

君たちはどう生きるのか

卒業式シーズンを迎えた。小・中学校の卒業式に参加した。卒業生代表の答辞、卒業生・在校生による「お別れの言葉」(呼びかけ)は、児童生徒の子どもらしいエピソードや思いが込められていて、一緒にその時間を過ごしたわけでもない大人にとっても涙をそそられる▼2018年度末に世相をあらわす流行語は「災」だったことは記憶にも新しいだろう。平成最後の新語・流行語というものもあるようだ。いろいろあるうちの筆者の流行語大賞は「君たちはどう生きるか」。「ポーッと生きてんじやねえ

小黑板

卒業式シーズンを迎えた。小・中学校の卒業式に参加した。卒業生代表